

We love

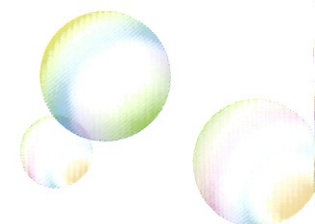
現代文化

DEPARTMENT OF CONTEMPORARY CULTURE

We love

現代文化

DEPARTMENT OF CONTEMPORARY CULTURE



受け継ぎながら 生まれ変わる

発足して19年。
現代文化学科は今もなお進化中。
次の10年、次の20年に向けて、
わたしたちは歩み続けていきます。

We love 現代文化

DEPARTMENT OF CONTEMPORARY CULTURE

学科の歩み 2001~2020	03-04
Our Vision	
文化Q&A	05-08
3つの分野	09-14
コラム:文化の愉しみ	15-16
学科が目指す人間像	17-18
はばたく卒業生たち	19-20

We love
現代文化
学科の歩み
2001~2020



現代文化学科オリジナルの
観光業界インターンシップがスタート

2002
エアライン研修スタート

2001
日本文化・英米文化の
枠を取り払い、現代文
化学科が誕生!

2001



海外研修、スタート

2006



学科サークル観光研究会が旅行プランの
大会で最優秀賞とベストプレゼンター賞
受賞

2006

2007
学科HP「現代文化学科Today」スタート

2008



学生たちで作った岡垣
町観光マップが文部科
学大臣賞受賞

2011

2011

2010

2012



岡垣町ほか九州各地の地方自治体と共同で
地域活性化プロジェクトを推進。学生が調査
研究・提言をする。

2006



2013
浮田ゼミが全国優勝への
過程を本として出版

2013



ANAエアラインスクールとの
教育連携スタート

2016~



2012年に浮田ゼミは社会人基礎力グランプリで
大賞(経済産業大臣賞)を受賞。以後も、大賞・準
大賞など優秀な評価を受け続けている。

2012~



小郡市と観光まちづくり協定を締結。
学生がシンポジウムで提言

2018~



佐島ゼミが大学講演会を企画運営する

2016



釜山・福岡大学生広報大使に
佐島ゼミ学生2人が任命され、
日韓旅行商品を開発

2013



寄藤ゼミの留学生が指宿・屋久島の
観光パンフレットを翻訳

2015



各地武将隊の歴史の人物本人が語る
「日本史」公開講義も15回目

2019

2015

2016

2017

2018

2019

2020

Our Vision

現代文化学科のキーワードは「文化」です!

わたしたちは、文化という面から、幅広い知識を学びます。
たとえば、過去の歴史と現在のわたしたちがどうつながっているのか、
地域と地域、地域と世界、世界各地、それぞれがどうつながりあっているのか、
視野をぐーんと広げて、さまざまな知識を手に入れます。

こうして身につけた知識を手がかりに、わたしたちが生活している現代社会を見渡すと、
いろいろな問題が隠れているのがわかります。
気づく力を持つこと...これがわたしたちのもう一つの目的です。

そして、深く思考をめぐらせ、問題を解決する方法を提案します。

卒業後、どこで暮らしても、どんな仕事をして、「あなたがいてくれてよかった」と言われる人、
そこにわたしがいることで、みんながちょっとずつでも幸せになれる、
そういうわたしになる4年間で、現代文化学科での学びです。

文化って、どんなものなの？

A

そうですね。言語、思想、文学、芸術、歴史、地域、暮らし、社会などをイメージしてください。経済学部で経済を、法学部で法律や政治を、医学部で医学を学ぶように、現代文化学科では多種多様な「文化」について学びます。



どんな国の、
どんな時代の文化を学ぶの？

A

中国や韓国などの東アジア、トルコやギリシャなどの地中海世界、そしてイギリスやフランス、アメリカなど各国・各地域の文化を幅広く取りあげます。

日本では『万葉集』や『源氏物語』の時代から江戸時代、明治以降の近代、さらにわたしたちが生きている現代の文化について学びます。

もちろん、九州の身近な地域文化についても理解と関心を深めます。

現代文化学科には、古今東西にわたる文化のスペシャリストがそろっています。



文化をどんな観点から 考えるの？

A 学問の名前としては、哲学、文学、人類学、歴史学、地理学、社会学、経営学、教育学になります。

ただし、これらの学問は「手段=武器」に過ぎません。各分野の専門的な知識を身につけることは最終目的ではありません。わたしたちがこの武器を使いこなし、「文化」についてどこまで深く掘り下げて考えていけるかが勝負です。

授業では専門書だけでなく、小説や詩、映画や音楽、アニメやマンガなども教材として取り上げます。



なぜ文化について学ぶ必要があるの？ 学んだら何が得するの？

A あなたはなぜ、そういう「疑問」を持ったのでしょうか？

この世界で「学ぶ必要のあること」など、そんなに多くはありません。

大学で学ぶのは、「学ばなければならないこと」ではなく「学びたいこと」です。

この『We love 現代文化』を手にした時点で、あなたは心のどこかで「文化について学びたい」とすでに思っているはずです。それだけで、もう十分なのです。

スターバックスの新しいメニューについて、最近はやっているファッションについて、昨日見たドラマについて、誰かと語り合ったり、自分で調べてみたり、LINEでつながったり。生きていく上で、そういうことがとっても豊かで大切なのだと、わたしたちは考えています。なぜなら...それは4年間をかけてお話していきましょう。



We love

現代文化

3つの分野

観光文化

交流文化

日本文化

観光文化分野とは

観光文化分野では、「文化」を手がかりにして、まちづくり、ホスピタリティ、文化遺産、文化政策、観光産業などさまざまな角度から観光にアプローチし、観光と文化の関わりについて考えます。

観光文化分野を極めるためには、机の上での勉強だけでなく、「実践」も重要です。ホテルや航空業界での実習、ヨーロッパやアジアへの研修旅行に参加して、観光と観光産業を実際に体験するのがおすすめです。週末や休暇を利用して積極的に各地を旅することも学びにつながります。

実践力を高める土台として、日本や世界の地理についての知識をしっかり身につけておきましょう。国内地理・海外地理の知識は、旅行関係の資格を取得する上でも役立ちます。

観光文化分野deかんがえてみよう

福岡でも外国人観光客をよく見かけるようになりました。「どこから来ましたか?」という質問に、「東京」「羽田」という答えが返ってくることもあります。日本に到着してから国内各地を観光すること、すなわちインバウンドはどんどん増えています。

かんがえてみよう

インバウンドの
増加がもたらすものは
何でしょうか?



We love
現代文化
3つの分野

観光文化
交流文化
日本文化

交流文化分野とは

交流文化分野を学ぶ目的は、異なる文化の橋渡しができるようになることです。そのためにはまず、ヨーロッパやアメリカ、アジアといった世界各地の文化を知りましょう。

また、英語、フランス語、韓国語、中国語といった外国語をしっかり勉強することも大切です。言葉は、その国の文化を知るチャンスだからです。

こうして学んだ知識をもとに、異なる文化を比較し、考察を深めましょう。さまざまな地域の言語、文化、歴史を知ること、世界の人々が交流するありさまを学ぶこと、異文化との接し方を考えることを通して、国際的なセンスを磨きましょう。

交流文化分野deかんがえてみよう

ミュージカルといえばアメリカ!

ニューヨークの夜の楽しみはミュージカル!

そんな風に思いがちですが、実はミュージカルはヨーロッパ発祥のヴォードヴィルやパーレスクやオペレッタ、さらにはユダヤ系やアイルランド系の移民が持ち込んだ音楽、そしてアメリカで生まれた minstrel・ショーや黒人音楽、これら様々な要素がアメリカという場で融合したものとされています。



かんがえてみよう

その国独自の文化とは
何でしょうか?

We love

現代文化

3つの分野

観光文化

交流文化

日本文化

日本文化分野とは

日本文化分野を学ぶ上で大切なのは、自分が持っている「常識」を問い直すことです。自分が当然だと思っていたもの(母語である日本語や、暮らし、慣習)について、文学、言語、思想、歴史、アニメ、昔話、華道など多様な視点から幅広く見直します。

日本文化の「昔」と「今」を学び、現代が過去と無関係ではないこと、日本と海外が文化的なつながりを持つことを学び、日本文化の奥深さを理解しましょう。

世界中で人や情報が行き交う現代だからこそ、こうした学びを足場にして、自分の言葉で自分の文化について発信できる力をつけましょう。

国語教職を目指す人にとっては、専門教科の基礎を固め、教壇に立つための実践的な力が身につく分野です。

日本文化分野deかんがえてみよう

『源氏物語』には、光源氏に愛されながらも、寂しく暗い屋敷で命を落とす女性がいます。「夕顔」という呼び名からしても儂げなヒロインです。

ところが夕顔と源氏の出会いの場面では、彼女のほうから和歌を贈っています。先に和歌を贈るのは普通、殿方なのに？ なにか夕顔らしくないような。恋に積極的なヒロインだった？

原文を研究すると、「源氏の独り言に反応して和歌を贈ってしまった」という説、「源氏の牛車を、元カレが来たと勘違いしただけ」という説まであります。

夕顔とはいったいどんな人物だったのでしょうか。



かんがえてみよう

京都には今も「夕顔之墳」つまり「夕顔の墓」と刻まれた石標があります。実在した人ならともかく、「夕顔」はフィクションの登場人物。

いったいなぜお墓があるのでしょうか？

世界遺産、登録されたその後は?

池田 拓朗

地元近くのスポットが世界遺産に登録されたニュースを聞くと心が踊ります。これで地元も有名に? 観光客が押し寄せて盛り上がる? 世界遺産登録の趣旨は「人類共通の遺産として後世に伝えていく」ためなのに、観光の側面が注目されがちです。

このズレは、世界遺産登録後に次第に可視化されます。たとえば登録までに17年もかかった「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」は、メディアでも繰り返し大きく扱われ、集落に活気がよみがえり、周辺地域を含めた観光プランも提案されるようになります。しかし、ここで考えてほしいことは世界遺産に登録された場所は、今でも生活をしている人たちがいるということです。有名観光地だから世界遺産に登録されたわけではありません。それなのに、訪れた観光客は「楽しいアトラクションがない」と落胆し、地元の人々の静かな暮らしが脅かされるなど、両者がともに困惑しているのが日本の各地でみられています。

この問題を解くカギのひとつは、「観光」とは何か、改めて考えてみることでないでしょうか。旅は日常を離れることです。初めての体験、未知の文化、地元の人のおしゃべり。旅先の土地の輝き、光を観て成長した人は、マンネリの日常には戻らず、新しい生き方に向かえます。その地にはいかなければわからないこともたくさんあります。さまざまな体験をし、文化に触れ、現地の人たちと積極的に関わっていくことで見えてくるものはいっぱいです。

ディズニーランドの魔法

伊藤 文一

なぜディズニーランドは平日も雨の日も人がいっぱいなのか、なぜ子どもから大人までリピーターが多いのか、そこには人権教育の大切な視点が隠されているように思われてなりません。

ウォルト・ディズニーが若く貧しかった頃、住んでいたボロアパートはネズミも走るほど。「ネズミにまでバカにされた」というみじめな暮らしでした。ところがディズニーは、ふと「いや、そんなネズミが人気者になったとしたら?」と逆転の発想をしたのです。「そうだ。この嫌われ者のネズミを世界一の人気者にしよう」これが「魔法」の始まりになりました。

ディズニーランドのキャストはゲストの様子に目ざとく気づき、さりげなくそばに来て困りごとを解決してくれます。そうじをしているカスターディアルも、ゲストと目が合うと「今、星屑を集めています」「夢のかけらを拾っています」と微笑んでくれます。雨降りテンションが下がり、順番待ちに退屈したゲストがいたとしても、その表情を和ませ期待感を持たせてくれます。ゲストたちもいつの間にか笑顔があふれます。

「感動を与える魔法」は、感動を自分だけのものにしておけないレベルまでもっていくということです。「アトラクションすごかった、食事がとてもおいしかった、みんなが笑顔で、つい自分も元気になった」とか。これは、すべて人権教育の視点です。つまりダイバーシティ、多様性の原理です。いろいろな人が、夢と感動をもって生きていける世界を創ることが人権教育の原点です。

とろかし草

高戸 聰

中国の唐代、李白や杜甫が詩を作り阿倍仲麻呂が留学した時代に、奇談や怪談を集めた『聞奇録』という本が書かれました。この本に、次のような小話がかかっています。

ある役人が、南方で大蛇を見かけた。その大蛇の腹は、杭を飲み込んだように、凸凹していた。見ていると、大蛇は一本の木に巻き付いて葉っぱを食べ始めた。すると、みるみる腹の中の凸凹した物が無くなったようだった。土地の人に聞くと、「大蛇は鹿を丸呑みにしますが、この木の葉はそれを消化させることができるのです」と言う。後日、役人は、食べ過ぎて腹が張ったので、その葉っぱを煎じて飲んだ。翌日、昼になっても役人が起きてこないで、従者が起こしに行き布団をめくって見ると、骨ばかりが残り、あとは水になっていた。

落ちを解説するのも野暮ですが、この木の葉は消化を助ける薬草ではなく、生き物を溶かす毒草だったのです。それなら、なぜ大蛇は溶けないのか不思議ですが、まあ、もとが奇談怪談の類バカバカしいお話ですから、細かい所には目をつぶってください。この話はその後、日本各地に伝わって、昔話「とろかし草」として全国に定着しています。さらに、上方では「蛇含草」、関東では「そば清」あるいは「蕎麦の羽織」として、古典落語のネタにもなっています。

このように、中国の古典から広まって日本で土着化したお話が、今日でもたくさん伝わっています。あと、「ONE PIECE」にも出てたらしいです。

義経はイケメン?

小林 賢太

擬人化された刀剣が活躍するゲーム『刀剣乱舞』に、「今剣」という刀が登場します。平安末・鎌倉初期の武将・源義経が所有していたという伝説の名刀です。『刀剣乱舞』での風貌は白皙の美少年。持ち主からイメージされたのでしょうか。映画やドラマでも義経役は神木隆之介、滝沢秀明、東山紀之など美少年義経ばかり。伝統芸能・歌舞伎でも、武将らしい豪傑役者より、むしろ美しい女形のほうが義経を演じがちです。今も昔も義経のイメージはイケメンのようです。

たしかに「義経は色白で化粧をし、楊貴妃のように美しかった」と書いた古典文学『義経記』という根拠はあります。ただし、この作品は室町時代に書かれたもの。誰が義経の顔を知っていたでしょう。一方、鎌倉時代に成立した『平家物語』には「義経は出っ歯だった」と書いてあります。ただし『平家物語』もフィクションなので、実話以外の要素が多く混じっています。

義経はイケメンだったのか、違うのか。今となっては、彼の素顔を確かめる方法はありません。私たちに考えられることは、「なぜ義経はイケメンと決められたか?」です。それは人々が期待する「こうあって欲しい義経」イメージが、文学・演劇・映画・ゲームに反映されたのではないのでしょうか。

そのように考えると、私たちがいる物事や人物について無意識に抱いているイメージも、文化によって創られたものなのです。

We love

現代文化

学科が目指す 人間像



今やることを見つけよう

高校までの授業では、「この部分を覚えなさい」と言われ、それがテストに出ました。何を努力すればどんな結果が得られるのか、とてもわかりやすかったと思います。

みなさんが出て行く世の中は違います。仕事も恋愛も趣味も遊びも、何を目標してどうがんばるのか、すべて自分の自由です。私の代わりに誰も人生を決めてくれないのです。今やることを自分で考えて、主体的に実行しなければなりません。

今やることを的確に見つけだすには、幅広い知識が必要です。

自分の力で物事に最後まで取り組むには、考えて考え抜くスキルが必要です。



チームワークを経験しよう

世の中で生きていくには、どうしたらいいでしょう。アルバイト先でも職場でも、ただ指示を待っていても途方に暮れるばかりです。まずは結果を恐れず、自分からやってみようとする意欲が大切です。マニュアル通りに物事が進むとは限りません。今なにをすべきかを考え抜く力も必要です。

1人で物事を動かすことはできません、チームで働く力は特に重要です。相手のことをよく理解する力、自分の考えをわかってもらう力、つまりコミュニケーション能力がチームワークには欠かせません。また、文化背景の異なる人たちと仕事をするかもしれません。さまざまな価値観を受け入れていく能力も大切です。

課題や目標を自分で見つけ、勇気を出してその解決や達成に挑戦してみましょう。その努力を共有する場が大学です。

何も心配はいりません。きっと自分の夢がかなうはずですよ。